

平成30年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市与野体育館
(2)施設概要	<p>①所在地　さいたま市中央区下落合5-8-10</p> <p>②施設の設置目的 市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図る。</p> <p>③施設の概要 昭和41年7月15日開館　敷地面積 4,672.97㎡ 建物 2,904㎡ 競技場、第一和室、第二和室、第一集会室、第二集会室 他</p>
(3)指定管理者	ダンロップスポーツウエルネス・クリーン工房共同事業体
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成30年4月1日～平成35年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成28年度27,304千円、平成29年度:27,585千円、平成30年度:22,150千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況(括弧内は前年度の数值) 【利用件数】6,405件(6,633件) 【利用人数】188,683人(186,421人) 【利用率】競技場:95.8%(96.0%)、第1和室:44.5%(39.1%)、第2和室:30.0%(33.4%)、第1集会室:85.7%(80.9%)、第2集会室:72.2%(72.1%)</p> <p>◇業務実施状況 ・利用者登録及び申込み受付業務(施設の利用許可) ・公共施設予約システムによる貸出し管理 ・事業計画書に基づく業務(市民スポーツの普及・支援・指導など)</p> <p>②維持管理業務の状況 ・施設清掃業務(日常清掃:毎日、定期清掃:年2回) ・消防設備保守点検業務 年2回 ・植木剪定業務 年1回 ・自家用電気工作物保守管理業務 年6回 ・事業系一般廃棄物収集運搬処理業務 週2回 ・機械警備業務 毎日 ・害虫駆除業務 年2回 ・給排水設備清掃業務 年1回 ・フロン排出抑制法点検 年1回 等</p> <p>③その他(自主事業等) スポーツ教室(太極拳、卓球教室、ピラティス、フラダンス、ヨガ、ZUMBA、エアロビクス、バレトン、ストライクボクシング、ベビーフィットリミック、親子でダンス、英語リミック、ベビーヨガ、HIPHOP、空手教室、体操、バレエ、スポーツリミック 等)の開催</p>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入5,986千円（前年度9,135千円） ・指定管理料22,150千円（前年度27,304千円） <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費19,356千円（前年度21,206千円） ・事務費6,989千円（前年度13,563千円） ・施設管理費11,185千円（前年度11,895千円） ・事業費2,750千円（前年度28,172千円）
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの意見・要望等への対応など、投書箱を設け随時対応をした。 ・自主事業教室の参加者へ向けたアンケートも実施し、教室編成に活用した。
(8)その他	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の不安全な場所の改善をし、安全な状態に変更した。 ・区民祭りに与野体育館として参加し、子供から大人向けに、心肺蘇生法体験会と竹とんぼ、しおり作りのイベントを開催し、行政や地域との連携を図った。

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
施設の安全快適化を図り、利用者満足度の向上に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館、事務所、廊下などのLED化工事を実施した。 ・1階外トイレ改修工事・・・男子子供用小便器設置した。 ・空気清浄機、自転車ラックを設置した。 ・受付従業員に対し、普通救命講習取得を義務付けた。
利用者サービス向上を図り、スポーツのしやすい環境づくりに努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語サービス機器を設置した。 ・2018年11月救急救命講習会イベントを実施した。
スポーツの情報を提供することで地域とのネットワークを構築し、スポーツを身近に感じられるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年5月リーフレットを作成し、折込チラシとして近隣へ配布した。 ・市報にて、スポーツ教室案内を毎月掲載した。

3. 評価

(1)指定管理者による評価

<p>【市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険場所は、安全に改善し、施設管理を行った。 ・熱中症対策として、扇風機等を設置した。またロビー入口扉に遮光シートを貼り、利用団体に対し熱中症症状の案内チラシを手渡しし、安全に配慮してスポーツを行えるよう努めた。 ・スポーツ教室の充実を図り、大人、子供問わずスポーツ振興に努めた。 <p>【経費の削減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロビー、競技場、事務所等の照明のLED化を実施し、電気料金削減に努めた。 ・利用していない場所の照明をこまめに消灯し、光熱費の削減に努めた。 <p>【適正な管理運営の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定書に従って業務を適切に遂行した。 ・防火時、事故対応時、緊急対応時の各マニュアルを完備し、迅速な安全管理体制の確保した。 ・出勤時に日々全従業員が心肺蘇生法訓練を実施し、受付スタッフは普通救命講習取得をした。
--

(2)さいたま市の評価(評価担当課:スポーツ文化局スポーツ部スポーツ振興課)

総合評価(B)※A~D

1 項目別の評価

【市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進】

- ・投書箱を設け、利用者の意見を随時受付し、ロビーに回答を掲示することで、市民サービスの向上を図った。
- ・通常利用の頻度が少ない和室で定期的にイベントを開催し、施設の有効利用に努めた。

【経費の削減】

- ・円滑で無駄のない予算執行を心がけ、日常点検業務の点検項目を増やし、光熱費の削減に努めた。

【適正な管理運営の確保】

- ・協定書に従って業務を適切に履行し、施設点検等を行った。従業員は出勤時に日々が心肺蘇生法訓練を実施し、事故等が発生した際に迅速な対応ができるような体制づくりに努めた。

2 総合評価

- ・当市での指定管理者経験がある者を含めた事業者であり、経験を生かした適正な施設管理が行われた。
- ・自主事業の充実により、競技場以外の集会室・和室といった施設の有効利用に努め、スポーツ・レクリエーションの振興に寄与した。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

- ・利用者の安全確保、利用者の利便性の向上とサービス品質の向上
- ・利用者アンケートを踏まえた利用者の満足度の向上
- ・危機管理体制の再確認
- ・情報セキュリティ体制の再確認